平成20年度 科学研究費補助金 (特別推進研究) 研究進捗評価結果

研究課題名			中西 重忠((財)
	機能的神経ネットワークの構築と	研究代表者名	大阪バイオサイ
	制御の分子メカニズムの研究	(所属・職)	エンス研究所・
			所長)

研究課題の総合的な評価

該当欄		評価基準	
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる	
0	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が 見込まれる	
	В	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である	
	С	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費 の減額又は研究の中止が適当である	

評価意見

分子レベルと回路レベルにおける神経機能の解明に関して、遺伝的操作が容易なマウスの小脳や大脳基底核をモデルとし、独自の先駆的な実験系を確立することにより、優れた成果を挙げつつある。研究内容・研究成果は一流の国際誌に発表されており、研究費の使用に関しても問題はない。特別推進研究の研究期間終了までに、研究が順調に進展して、当初目標を達成することができるものと期待される。